

「平安文学、どれが流布本？なにが異本？－物語を中心に－」

2016年10月19日(水)～11月19日(土) ※11月1日(火)より一部展示替え 於鶴見大学図書館1階

出陳予定リスト

- 1～3『源氏物語』賢木巻(1) 薄雲巻(2～3) 大型本断簡 伝藤原為家筆 鎌倉時代中期写 軸装各1幅
 - 4『源氏物語』桐壺巻断簡 一条兼良筆・嘉吉3(1443)年ほか識語 古筆手鑑所収1葉
 - 5～6『狭衣物語』巻一断簡 伝蜷川親当筆 室町時代中期写 古筆手鑑所収1葉(5)・軸装1幅(6)*
 - 7『大和物語』断簡 伝後水尾院筆 室町時代末～江戸時代初期写 古筆手鑑所収1葉
 - 8『栄花物語』巻二十七「衣の珠」断簡 伝冷泉為相筆 鎌倉時代末期写 軸装1幅
 - 9『枕草子』断簡 伝梶井蜻庵筆 室町時代後期写 古筆手鑑所収1葉
 - 10『竹取物語』断簡 伝後光厳院筆 室町時代写か 台紙貼1葉* ◎後期のみ
 - 11『竹取物語』江戸時代前期写 列帖装1帖
 - 12『うつほ物語』俊蔭巻 江戸時代前期写 奈良絵本 列帖装1帖
 - 13『うつほ物語』俊蔭巻 元和～寛永年間刊 古活字版 袋綴1冊 ◎前期のみ
 - 14『伊勢物語』伝小堀遠州筆 藤原定家筆模本 室町時代後～末期写 列帖装1帖
 - 15『伊勢物語』伝安楽庵策伝筆 室町時代後～末期写 列帖装1帖
 - 16『参考伊勢物語』上下附録 屋代弘賢校 文化14(1817)年・恩頼館蔵板 不忍文庫旧蔵 袋綴3冊*
 - 17『伊勢物語』伝藤原為家筆本・佚文模刻 天保9(1838)年・詮丈(屋代弘賢)刊 1紙 ◎後期のみ
 - 18『源氏物語』若紫巻・巻末佚文 文政4(1821)年 源(屋代)弘賢刊 1紙 ◎前期のみ
 - 19「源氏物語系図」 伝称筆者未詳 室町時代末期～江戸時代初期写 巢守三位本 折本1帖
 - 20『紫明抄』残簡 伝称筆者未詳 鎌倉時代末期写 列帖装8丁分
 - 21 与謝野晶子『梗概源氏物語』自筆原稿 原稿用紙70枚分 折帖2帖(改装)
- 〈参考〉渡部栄『源氏物語 従一位麗子本之研究』著者自筆識語本 1936年12月 大道社刊 1冊*
- 22『夜の寝覚』断簡 伝後光厳院筆 南北朝時代写 1葉*
 - 23『浜松中納言物語』巻二 江戸時代初期写 祖型本 九条家旧蔵 袋綴1冊
 - 24『唐物語』江戸時代前～中期写 袋綴1冊
 - 25『長恨歌』江戸時代前期写 川瀬一馬旧蔵 継紙4紙
 - 26『長恨歌抄』断簡 伝日野輝資筆 室町時代末～江戸時代初期写 軸装1幅・マクリ1葉*
 - 27『懐風藻』天和4(1684)年・[京]長尾平兵衛刊 袋綴2冊
 - 28『新撰和歌集』[元禄11(1698)年]刊 後印 阿波国文庫旧蔵 袋綴1冊
 - 29『土佐日記』寛永20(1643)年・京・風月宗智刊 契沖手沢 彰考館・川瀬一馬遜蔵 袋綴1冊
 - 30『土佐日記』[寛永20(1643)年・京・風月宗智]刊/京・出雲寺和泉掾求版後印 袋綴1冊

(*は本学教員蔵)